

令和6年度 社会福祉法人長寿の里

令和5年度実績	本部	施設部門(SS含む)	通所部門	GH・ケアハウス部門	居宅部門	訪問部門	小規模部門	合計	前年比
サービス活動収益	50	1,928,768	312,926	353,569	8,752	179,358	55,545	2,838,968	101.5%
サービス活動費用	119,852	1,887,070	279,604	322,515	7,842	149,653	55,376	2,821,912	102.5%
サービス活動増減差額	-119,802	41,698	33,322	31,054	910	29,705	169	17,056	39.5%
経常増減差額	-113,222	28,290	33,213	31,049	910	29,705	169	10,114	58.5%
経常増減率	-226444.00%	1.5%	10.6%	8.8%	10.4%	16.6%	0.3%	0.4%	66.7%
稼働率実績									
部門ごとの売上目標達成度	施設部門(SS含む)							■■■■■■■■■■■□	
	通所部門							■■■■■■■■■■□□	
	GH・ケアハウス部門							■■■■■■■■■■■□	
	居宅部門							■■■■■■■■■■□□	
	訪問部門							■■■■■■■■■■■□	
	小規模部門							■■■■■■■■■■□□□	

令和6年度予算	本部	施設部門(SS含む)	通所部門	GH・ケアハウス部門	居宅部門	訪問部門	小規模部門	合計	前年比
サービス活動収益	50	1,947,831	315,823	356,003	8,329	163,752	60,480	2,852,268	102.4%
サービス活動費用	102,790	1,883,307	282,182	325,517	7,953	142,570	58,206	2,802,525	102.1%
サービス活動増減差額	-102,740	64,524	33,641	30,486	376	21,182	2,274	49,743	125.2%
経常増減差額	-101,230	44,178	33,567	30,486	376	21,182	2,274	30,833	259.8%
経常増減率	-202460.00%	2.3%	10.6%	8.6%	4.5%	12.9%	3.8%	1.1%	303.4%
稼働率目標									

基本方針	和以征技
------	------

年度目標	①人財確保・育成及び組織体制の強化
	②目標収益・利益の達成
	③在宅事業及び新規事業の推進
	④地域貢献活動

**重点目標と方策**

令和6年度の長寿の里は、「和以征技」の基本方針のもと、法人内の各施設、全職員が一致団結して目標達成に向けて取り組んでいくことで、目標収益や利益確保は当然のもとサービスの品質向上と、法人内外での人事交流等の更なる活性化や職員の定着率の改善を図ることで、お客様と職員の満足度を向上します。また地域の多様な福祉ニーズに対し、在宅事業推進部や新規事業担当が主導となりサービス提供に向けて取り組んでいきます。

**【収益力向上】**法人総収益30億円に向けて活動していく！

- ・新規事業等・・・(千葉エリア)鎌ヶ谷翔裕園敷地内に障がい者GH開設に向けて始動、(愛知エリア)M&A案件を運営検討
- ・居宅介護支援事業所(鎌ヶ谷・かしわ)を統合し、元気ケアプランニングセンター千葉として事業運営としていく
- ・在宅事業推進部：訪問介護のハブ化運営の第一弾としてふなばし翔裕園がいちかわ翔裕園をハブ化してサービス提供エリア拡大

**【差別化】**

- ・GenkiGroup式ケアの導入と浸透について各施設四半期ごとに進捗確認と評価及び報告会にて確認共有
- ・美味しい食の追求やアクティビティ、イベントの多様化と楽しむ様子をSNSやホームページにてリアルタイム発信と毎月の広報誌発行

**【組織力向上】**

- ・長寿の里の離職率目標10%以下(令和5年度4月～12月実績：常勤8.9%・非常勤19.1%合計15.3%)
- ・中途採用オンボーディングの法人内標準化と、各施設のメンターが主導となり教育担当者へのサポート体制による新人職員育成
- ・新卒職員の入職時研修と3ヶ月間の鎌ヶ谷翔裕園でのトレーニング等の育成プログラムによる教育体制
- ・法令必須研修の確実な実施とクレド浸透研修の年1回実施
- ・オールラウンダー職員の育成や、伸び悩む職員の成長の促しとやりがいや満足度向上に向けて、面談を定期や随時実施しながら施設内はもとより法人内事業所間の異動も積極的に行う
- ・特定技能1号外国人受け入れ8名以上と登録支援機関やG本部との連携によるサポート体制の充実と活躍推進
- ・インセンティブとして決算賞与の支給

**【採用力】**

- ・高校生・専門生・大学生の新卒採用目標10名(千葉8名・愛知2名)以上、高校新卒者同行による出身校への訪問や学生ボランティア、10月に二次募集など計画的に進めていくとともに、学生アルバイトの受け入れ目標5名以上として新卒採用に繋げていく
- ・介護福祉士実習指導者の全拠点配置及び介護福祉士養成校からの実習生の積極的な受け入れ
- ・中途採用担当者を中心とした施設間の連携と全員人事の推進

**【生産性向上】**

- ・パソコン等ハード面の確認と入替、aamsや入浴支援、移乗等の介護ロボットの積極的な導入とフル活用
- ・施設建物の構造上の欠点解消へのリノベーションの実施

**【地域貢献】**

- ・子供食堂や地域イベントへの参加や協力と自治会等との交流による地域活性化や相談窓口的な役割
- ・地域との防災協力構築と災害時の要配慮者受け入れ、夏祭りや翔裕園の日のイベント開催による地域への還元実施

現状の課題・問題	
----------	--

令和6年度 鎌ヶ谷翔裕園事業計画書(案)

(単位:千円)

令和5年度実績	特養部門	通所部門	GH部門	居宅部門	訪問部門	小規模部門	合計
サービス活動収益	733,681	105,865	0	5,418	0	0	844,964
サービス活動費用	721,887	96,624	0	5,416	0	0	823,927
サービス活動増減差額	11,794	9,241	0	2	0	0	21,037
経常増減差額	6,856	9,241	0	2	0	0	16,099
経常増減率	0.9%	8.2%		0.1%			1.9%
令和5年稼働率	96.0%	88.0%					
部門ごとの売上目標達成度	施設部門(SS含む)	■■■■■■■■■■■■■□					
	通所部門	■■■■■■■■■■■■■□					
	居宅部門	■■■■■■■■■■■■■□					
	※※※部門	□□□□□□□□□□					
	※※※部門	□□□□□□□□□□					
令和6年度年度予算	特養部門	通所部門	GH部門	居宅部門	訪問部門	小規模部門	合計
サービス活動収益	743,910	106,804	0	5,438	0	0	856,152
サービス活動費用	723,919	95,577	0	5,313	0	0	824,809
サービス活動増減差額	19,991	11,227	0	125	0	0	31,343
経常増減差額	13,401	11,227	0	125	0	0	24,753
経常増減率	1.8%	10.5%		0.1%			2.9%
稼働率目標	96.0%	92.0%					

月別利用率目標	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間目標
従来	R6目標 96.0	96.0	96.0	96.0	96.0	96.0	96.0	96.0	96.0	96.0	96.0	96.0	96.0
	R5実績 97.5	95.1	95.1	93.0	97.1	94.3	94.9	96.9	96.3	98.5	96.0	96.0	95.9
ユニット	R6目標 96.0	96.0	96.0	96.0	96.0	96.0	96.0	96.0	96.0	96.0	96.0	96.0	96.0
	R5実績 93.6	97.1	97.5	96.3	95.7	96.0	91.3	96.4	97.1	96.9	96.0	96.0	95.8
SS	R6目標 100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	R5実績 97.0	104.8	100.8	101.5	97.9	101.8	103.4	104.2	103.0	100.5	100.0	100.0	101.2
デイ	R6目標 92.0	92.0	92.0	92.0	92.0	92.0	92.0	92.0	92.0	92.0	92.0	92.0	92.0
	R5実績 91.4	92.4	87.6	92.5	88.3	90.2	91.6	88.1	85.5	85.3	92.0	92.0	89.7

基本方針	「心を込めて」 誰に対しても どんなに些細な動作でも 人を大切に行動しよう
年度目標	①業務効率を上げ、組織力向上 ②安定した運営と適正な経営 ③鎌ヶ谷市地域への地域貢献活動
今年度挑戦するGG式マニュアル	GG式ケアマニュアルを基盤に、ノーリフティングに対しての研修を開催し、お客様・職員にとって安心・安全な介護方法を身に着けます。

重点目標と方策	
①「差別化/付加価値をどのようなものをどのように作っていくか」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 賀寿祝の方の誕生日にご家族を招いて水入らずの食事会を開催</li> <li>・ 面会については各フロアに面会ブースを設置し、時間枠を増やし、1日4組だったところを30組まで拡大する。</li> <li>・ 昨年度再開した地域との連携について防災訓練のほか介護相談や地域学校との交流を拡大する。</li> <li>・ 研修への積極的な参加で正しいノーリフティング技術を獲得する。また福祉機器を活用しお客様・職員双方の負担を軽減する。</li> <li>・ <b>各部署で連携し、各様の差別化を促進させ、不正しさを木食系を列挙し、採取できる多職種に共有し、良い高い木食系を1行</b></li> </ul>
②組織力の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 職員の良い取り組みをGoodJobカードに記載し掲示することで見える化し、他職員にも知ってもらい、職員間の関係性を強化する。</li> <li>・ 広報誌クローズアップスタッフについて、法人内での評判も良いため引き続き特集を行い、インタビュー内容の変更などをしていく。</li> <li>・ teamsアカウントを副主任まで拡大し、事務連絡や内線でやりとりしている内容をteams内で進め、情報共有をよりスムーズにする。</li> <li>・ 昨年からはじめた中途採用者歓迎会をバージョンアップする。</li> <li>・ リラクゼーション機器を導入(マッサージチェア・岩盤浴など)し、職員が過ごしやすい環境を作る。</li> <li>・ 小さな職員間のトラブルにも素早く対応し、職員にとって働きやすい環境と、人間関係を構築する。</li> </ul>
③「採用力の強化(面接力やマーケティング含む)」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2024採用の新卒を密着取材し、介護士として成長していく姿をInstagramへ定期的な投稿をする。</li> <li>・ 学生・生徒との関りを強化することで、普段関わることの少ない「高齢者」「高齢者施設」「介護の仕事」を知ってもらう。</li> </ul>
④「生産性の向上(人員配置基準の中で人件費やシフトをどのようにコントロールするのか)」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現在2:1の配置。正社員、フルタイムパートの採用や、ショートステイ受け入れの見直しでシフトを効率化する。</li> <li>・ aamsを使って、業務の効率化</li> <li>・ トロミサーバーの導入による業務効率化と入職職員の業務負担軽減</li> <li>・ <b>付与しない人材を育成して、各様の、職員のアシスト、負担軽減を向上、促進させ、腰痛防止と安全対策には、今以上に気を配りたい</b></li> <li>・ aamsやろみサーバーの導入で業務効率を上げ、特定技能実習生や新卒の採用で派遣の契約を終了させていく。(人件費率改善見込み➡61.5%)</li> </ul>
⑤「収益力向上」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入居申請者を100件以上、事前調査済待機者を常に5名以上確保する。</li> <li>・ ショートステイは年間稼働率100%を達成するべく、毎月の営業100件、新規契約4件を目標に活動する。</li> <li>・ デイサービスの年間目標である稼働率92%を達成するべく、毎月の営業件数100件、新規契約5件を目標に活動する。</li> <li>・ 入居申請者を100件以上、事前調査済待機者を常に5名以上確保する。</li> <li>・ ショートステイは年間稼働率100%を達成するべく、毎月の営業100件、新規契約4件を目標に活動する。</li> <li>・ デイサービスの年間目標である稼働率92%を達成するべく、毎月の営業件数100件、新規契約5件を目標に活動する。</li> </ul>
⑥「地域貢献」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中学校、高校との関りとして、継続中の事に加え新たな企画を学校へ打診中</li> <li>・ 中学校家庭科の授業「高齢者との関り」に参加</li> <li>・ 自治会との合同消防訓練の実施</li> </ul>

令和6年度 鎌ヶ谷翔裕園 年間予定表(案)

主な行事	研修		委員会・会議																												
	内部	外部	名称	開催頻度	介護研修	広報委員会	給食委員会	防災	安全衛生	身体拘束廃止	虐待防止	入所判定	感染症・褥瘡対策	納涼祭実行	敬老会実行	経営会議	来型フロア会	ニット型フロア会	デイ会議	ヘクマネジメン	地域交流会議	インフルエンザ	のり栄養課全	のり特養相談員	のり里介護課全	のり里相談員全	のりデイ相談員	緊急対策委員会	寿の里経営会		
					1回・随	月1回	月1回	1ヶ月1回	月1回	年4回	年4回	年1回	年1回	月1回	月1回	月1回	月1回	月1回	月1回	月1回	月1回	月1回	月1回	月1回	月1回	月1回	月1回	月1回	月1回	月1回	月1回
4月	花見 外出	新人研修 虐待身体 接遇マナー	葛南プロ 新人研修	4月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
5月	端午の節 防災訓練	感染症(食 寄り添い	救急救命	5月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
6月	菖蒲見学 紫陽花見	リスクマ 看取り研	認知症介	6月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
7月	七夕 夏祭り	排泄ケア 熱中症対		7月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
8月	防災訓練	熱中症対 認知症勉	認知症介	8月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9月	敬老会 健康診断	感染症(イ)		9月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
10月	翔裕園の 運動会	接遇マナー ノロウイル	認知症介	10月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
11月	紅葉狩り 芋煮会	虐待身体 救急救命	ユニット推	11月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
12月	クリスマス もちつき 忘年会	ノロウイル インフルエ	認知症介	12月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
1月	初詣 新年会	実技模擬 苦情対応	認知症介	1月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
2月	節分 防災訓練	嚔下・口腔 ユニット推		2月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
3月	ひなまつり 健康診断	褥瘡予防		3月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
設備点検等																															
4月	水質検査 浄化槽清掃保守	7月	水質検査(2回目)	10月	水質検査(3回目)	1月	水質検査(4回目)																								
5月	消防設備点検 貯水槽清掃点検	8月	浄化槽清掃保守	11月	利用者・職員健康診断 インフルエンザ予防接種 浴槽ろ過装置点検	2月	浄化槽清掃保守																								
6月	エレベーター点検 浄化槽清掃保守	9月	エレベーター点検(2回)	12月	エレベーター点検(3回) 浄化槽清掃保守	3月	エレベーター点検(4回目) 利用者・職員健康診断																								
備考																															

令和6年度 行徳翔裕園事業計画書(案)

(単位:円)

令和5年度実績	施設部門(SS含む)	通所部門	GH・ケアハウス部	居宅部門	訪問部門	小規模部門	合計
サービス活動収入	0	112,083	254,983	0	0	0	367,066
サービス活動費用	0	104,911	245,890	0	0	0	350,801
サービス活動増減	0	7,172	9,093	0	0	0	16,265
経常増減差額	0	7,172	9,088	0	0	0	16,260
経常増減率		6.40%	3.56%				4.40%
令和5年稼働率							

部門ごとの売上目標達成度	※※※部門	□□□□□□□□□□
	通所部門	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■
	GH・ケアハウス部門	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ □
	※※※部門	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □
	※※※部門	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □

令和6年度年度	施設部門(SS含む)	通所部門	GH・ケアハウス部	居宅部門	訪問部門	小規模部門	合計
サービス活動収入	0	113,585	257,569	0	0	0	371,154
サービス活動費用	0	104,557	248,490	0	0	0	353,047
サービス活動増減	0	9,027	9,079	0	0	0	18,106
経常増減差額	0	9,027	9,079	0	0	0	18,106
経常増減率		7.90%	3.50%				4.90%
稼働率目標		98.00%	98.00%				

月別利用率目標	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間目標
入居	R6目標	98.2	98.5	98	98	98	98	98.3	98	97.5	98	98	98
	R5実績	99.5	99.7	99.2	98.5	99.7	96.9	95.6	98.9	98.1	94.8	94.5	98.8
デイ	R6目標	98.5	98.5	98	98	97.5	98	98	98	98	97.5	98	98
	R5実績	99.9	99.9	99.9	99.9	96.8	99.6	99.9	99.9	96.4	87.5	95.8	99.9
	R6目標												
	R5実績												
	R6目標												
	R5実績												

基本方針	【ネイチャーケレンズ】 ～日々の生活の中で自然を感じリラックス出来る空間づくり～
年度目標	『ネイチャーケレンズ』をキャッチフレーズに、生活の中でヨガや太極拳を取り入れ庭園や公園散策、屋上庭園でのガーデニングなど心と身体をリラックスさせ自然を感じて頂ける幸福（しあわせ）時間でお客様と地域を繋ぎます。
今年度挑戦するGG式マニュアル	転倒予防プログラム

重点目標と方策	<p><b>①「差別化/付加価値をどのようなものをどのように作っていくか」</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>GG式マニュアルについては、転倒予防プログラムの実践を継続します。 お客様お一人おひとりの状態を職員が把握できるようLINEWORKSで情報共有し個別機能プランへ反映させ転倒予防に努めます。</li> <li>各課で立案した地域へ向けた『ネイチャーケレンズ』企画を年4回実施します。 バーチャル旅行、庭園や公園に外出、屋上庭園や校庭などを活用し自然の中で地域との繋がりを感じていただきます。</li> <li>ガーデニングを通し五感を刺激しながら、お客様自身が召し上がるための野菜、果物の栽培などもしていきます。</li> </ul> <p><b>②組織力の強化</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>全職員対象に理念浸透シェアリングデイを開催、日々の各課ミーティングではカレンダーに沿って職員クレド唱和を継続していきます。</li> <li>ES調査結果を基に施策を実行し、振り返り・評価を実施します。</li> <li>職員面談を定期的に行い、問題点の改善点を明確化し離職低減に繋がります。</li> <li>共有会は研修イメージではなく職員が理念や施設目標への対策などについて発言しやすい環境で開催します。</li> </ul> <p><b>③「採用力の強化(面接力やマーケティング力含む)」</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>介護非常職員の退職者を10名前後と想定し、15名前後の介護職員雇用を目標とした求人活動をします。</li> <li>派遣職員の直接雇用へ、上期下期で各2名の合計4名を移行していきます。</li> <li>学校訪問後、8月より三か月に一度連絡し状況を確認します。また、就職フェアや面接会などで理念やビジョンの説明をします。</li> <li>県や市で行われている中途採用の就職イベントやシニア層の就職イベントなどに積極的に参加していきます。</li> </ul> <p><b>④「生産性の向上(人員配置基準の中で人件費やシフトをどのようにコントロールするのか)」</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>介護職員人員配置は派遣職員を含み2.28:1の維持を目標とします。</li> <li>人員配置目標を維持し、配置数の中で派遣職員の直接雇用へ移行する事により人件費の削減に繋がります。</li> <li>業務改善や職員負担軽減に向けたITの下期導入に向け、上期に選定・デモンストレーションを行います。</li> </ul> <p><b>⑤「収益力向上」</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>お客様主体で行う取り組みを支援し、活動の内容や様子を居宅介護支援事業所や地域へ向けて発信し、収益向上へ繋がります。</li> <li>夜間看護体制加算取得に向けて、加算取得要件を整えます。</li> </ul> <p><b>⑥地域貢献</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自治体や近隣施設・医療機関の連携による地域ニーズの発掘と対応企画をじっしします。</li> <li>地域や学生などへ向けて行ってきた取り組みの継続と発展をおこないます。</li> </ul>
---------	---



令和6年度 行徳翔裕園 年間予定表(案)

主な行事	研修		委員会・会議																													
	内部	外部	名称	開催頻度	入居会議	通所会議	医務課会議	管理課会議	広報委員会	給食委員会	防災委員会	衛生委員会	口腔委員会	感染症委員会	看取り委員会	虐待防止委員会	事故防止委員会	身体拘束防止委員会	業務改善委員会	コロナウイルス委員会	サービスマナー会議	月例会議	ホスト会議	納涼祭会議	敬老会会議	翔裕園の日	秋祭り会議	お花見会議				
					月1回	月1回	月1回	随時	第4水曜日	第3水曜日	第3水曜日	第4木曜日	第3水曜日	第4水曜日	第1水曜日	第2水曜日	第1水曜日	第1水曜日	第2水曜日	第2・3火曜日	月1回	月1回	月1回	月1回	月1回	月1回	月1回	月1回	月1回	月1回	月1回	
4月	誕生日会 駅弁の日 歌声喫茶	Compassion 虐待防止 身体拘束	基礎研修	4月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○							
5月	誕生日会 母の日 芋苗植え	感染症		5月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○						
6月	誕生日会 父の日 ブルーベリー狩り	法令遵守 Compassion		6月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					
7月	誕生日会 BBQ 涼風祭	BCP訓練 救急対応		7月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					
8月	誕生日会 ピアガーデン 納涼祭	接遇 口腔		8月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
9月	誕生日会 敬老会 葡萄狩り	緊急時救急 Compassion BCP研修	権利擁護	9月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
10月	誕生日会 翔裕園の日 収穫祭	虐待防止 身体拘束 感染症	権利擁護	10月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
11月	誕生日会 秋祭り ほうき作り	BCP研修	権利擁護	11月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
12月	誕生日会 クリスマス 餅つき	苦情解決 救急対応	権利擁護 感染症(看)	12月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
1月	誕生日会 新年会 初詣	事故防止 BCP訓練	権利擁護 権利擁護	1月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
2月	誕生日会 節分 バレンタイン	看取り	権利擁護	2月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
3月	誕生日会 桃の節句 お花見会	法令遵守	権利擁護	3月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				

設備点検等							
4月	エレベーター点検 害虫駆除	7月	エレベーター点検 害虫駆除・定期清掃 防災訓練	10月	エレベーター点検 害虫駆除 定期清掃	1月	エレベーター点検 害虫駆除・定期清掃 防災訓練
5月	エレベーター点検 害虫駆除	8月	エレベーター点検 害虫駆除	11月	エレベーター点検 害虫駆除	2月	エレベーター点検 害虫駆除
6月	エレベーター点検 害虫駆除	9月	職員健康診断 害虫駆除・水質検査 防災訓練	12月	エレベーター点検 害虫駆除	3月	職員健康診断 水質検査

備考 <研修>入職全職員対象:入職時研修とオリエンテーション  
 <行事>手工芸・食事アクティビティ、変わり湯、通所・入居でオンラインでの行事  
 <交流>近隣小中学校交流:不定期保育園交流:不定期 自治会活動への参加

令和6年度 いちかわ翔裕園事業計画書(案)

(単位:千円)

令和5年度実績	特養部門	通所部門	GH部門	居宅部門	訪問部門	小規模部門	合計
サービス活動収益	524,807	0	0	0	0	0	524,807
サービス活動費用	492,300	0	0	0	0	0	492,300
サービス活動増減差額	32,507	0	0	0	0	0	32,507
経常増減差額	31,724	0	0	0	0	0	31,724
経常増減率	6.0%						6.0%
令和5年稼働率							

部門ごとの売上目標達成度	特養部門	□□□□□□□□□□
		□□□□□□□□□□
		□□□□□□□□□□
		□□□□□□□□□□
		□□□□□□□□□□

令和6年度年度予算	特養部門	通所部門	GH部門	居宅部門	訪問部門	小規模部門	合計
サービス活動収益	532,404	0	0	0	0	0	532,404
サービス活動費用	491,093	0	0	0	0	0	491,093
サービス活動増減差額	41,311	0	0	0	0	0	41,311
経常増減差額	35,025	0	0	0	0	0	35,025
経常増減率	6.6%						6.6%
稼働率目標	97.0%						

月別利用率目標	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間目標
特養	R6目標	97.0	97.0	97.0	97.0	97.0	97.0	97.0	97.0	97.0	97.0	97.0	97.0
	R5実績	96.3	96.4	97.9	99.1	99.4	98.4	98.5	97.6	98.9	96.7	97.7	97
SS	R6目標												
	R5実績												
一般デイ	R6目標												
	R5実績												
認知デイ	R6目標												
	R5実績												
居宅	R6目標												
	R5実績												

基本方針	「Connect with」 ～繋がり！お客様と職員！お客様とご家族！職員と職員・地域と施設！夢！～
年度目標	1. 同じ想いで作る施設運営 2. 夢実現への実践 3. 地域と繋がる施設
今年度挑戦するGG式マニュアル	口腔ケアプログラム 認知症ケアプログラム

重点目標と方策	
①「差別化/付加価値をどのようなものをどのように作っていくか」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お客様一人ひとりの夢を実現することで、お客様の笑顔と喜び、感動介護の実践に繋げる。</li> <li>・地域と食を通して繋がりを有する子供も大人も集う「みんなの食堂」等を開催し、地域の方々にも施設を活用していただき繋がる拠点となる。</li> <li>・賀寿の方へのお祝いや外出・外食などを含め、ご家族の面会などの緩和を都度見直し、お客様とご家族の交流を増やす。</li> <li>・四季に沿った農園活動をお客様と職員と共に行い、役割と楽しみを実感できる自立支援に繋げる。</li> </ul>
②「組織力の強化」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次世代リーダーや職員と定期的な面談を実施し、目標の共有と知識や技術の確認を行い、全体の質の強化に繋げる。</li> <li>・クレド理念浸透に向け「ありがとうカード」「いちかわ感動エピソード」を継続し、クレドの体現と理解を深めていく。</li> <li>・多職種での交流の場を定期的に設け、何でも言い合える環境・関係性に繋げ、離職防止とチーム力強化に繋げていく。</li> </ul>
③「採用力の強化(面接力やマーケティング力含む)」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近隣地域の学生アルバイトやボランティア、実習生・職場体験などを受け入れ、施設の認知度を向上と採用へ繋げる。</li> <li>・採用チームを充足し、近隣エリアの採用状況や求人イベントをリサーチし積極的に参加することで、採用に繋げる。</li> <li>また媒体においては、職種別に適した媒体を使用し、誰もが目に付く気になる求人広告を作成し、採用数アップに繋げる。</li> </ul>
④「生産性の向上(人員配置基準の中で人件費やシフトをどのようにコントロールするのか)」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・GG式ケアマニュアルを用いて、認知症ケア・口腔ケアについての知識を深め実践し、お客様一人ひとりへのケアの質を向上させる。</li> <li>・職員配置や業務分担表の見直しを行うことで、業務過多にならないよう業務の分担化と時間外の削減に繋げる。</li> </ul>
⑤「収益力向上」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月の営業数を増やし、目標稼働率97.0%、退居から入居までのタイムラグを3日以内、常時待機者3名を確保する。</li> <li>・多職種及び嘱託医と連携し、基本的なケアを定期的に見直しと研修の実施からケアの充実を図り、入院者減少に繋げる。</li> <li>・LIFEからのフィードバック情報を活用し、上期より個別機能訓練加算(Ⅰ)(Ⅱ)を取得することで収益向上を行う。</li> </ul>
⑥「地域貢献」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティアセンターと連携し、地域の方が施設の設備を活用していただけるよう広報を行う。またみんなの食堂やマルシェ等の開催を行うことで地域と繋がる環境作りを行う。</li> <li>・地域の行事やボランティア活動の情報を把握し、職員が地域の取り組みに参加する。</li> <li>・自治会と交流を深め、災害を想定した動き等を協議していく。またBCPIに基づいた防災訓練を自治会と一緒に実施する。</li> </ul>

令和6年度 いちかわ翔裕園 年間予定表(案)

月	主な行事	研修		委員会・会議																											
		内部	外部	名称	開催頻度	感染症対策	褥瘡対策	事故対策	正身体拘束廃止	BCP委員会	防災対策	安全衛生	口腔衛生	看取り委員会	ポスト会議	ニットリーダー	サービス担当者	サービス担当者	食事サービス	入居検討会議	納涼祭	敬老会	翔裕園の日	秋祭り	開設記念日	施設広報委員会	レド浸透委員	マニユアル	地域交流委員会		
						毎月	毎月	毎月	毎月	年4回	年3回	毎月	毎月	年3回	年1水曜日	年2水曜日	毎月	毎週金曜日	毎月	毎月	5月5日	7月5日	8月5日	10月5日	2月5日	毎月	年2回	毎月	年6回		
4月	お花見	新入職員 緊急対応	排泄介助	4月	○	○	○	○			○	○		○	○	○	○	○	○							○		○	○		
5月	端午の節 母の日	BCP・接遇 感染症・G 虐待・身体		5月	○	○	○	○			○	○		○	○	○	○	○	○							○		○	○		
6月	父の日	褥瘡予防 排泄ケア 消防訓練	褥瘡予防	6月	○	○	○	○			○	○		○	○	○	○	○	○							○		○	○		
7月	七夕	事故予防		7月	○	○	○	○		○	○		○	○	○	○	○	○	○							○		○	○		
8月	納涼祭	クレド		8月	○	○	○	○			○	○		○	○	○	○	○	○							○	○	○	○		
9月	敬老会			9月	○	○	○	○			○	○		○	○	○	○	○	○							○		○	○		
10月	翔裕園の	BCP 消防訓練		10月	○	○	○	○			○	○		○	○	○	○	○	○					○		○		○	○		
11月	秋祭り	口腔ケア 感染症 GG式		11月	○	○	○	○			○	○		○	○	○	○	○	○						○		○	○			
12月	クリスマス 餅つき 忘年会	虐待・身体 事故予防		12月	○	○	○	○			○	○		○	○	○	○	○	○							○	○	○	○		
1月	初詣 新年会 鏡開き			1月	○	○	○	○			○	○		○	○	○	○	○	○							○	○	○	○		
2月	節分 バレンタイ		消防訓練	2月	○	○	○	○			○	○		○	○	○	○	○	○							○	○	○	○		
3月	開設記念 ひな祭り ホワイトデー	消防訓練		3月	○	○	○	○			○	○		○	○	○	○	○	○							○		○	○		
設備点検等																															
4月	浄化槽水質検査	7月	浄化槽水質検査 浄化槽法廷検査 電気月次点検	10月	浄化槽水質検査	1月	浄化槽水質検査 電気月次点検																								
5月	浄化槽水質検査 電気月次点検 エレベーター点検	8月	浄化槽水質検査 エレベーター点検 害虫駆除	11月	浄化槽水質検査 エレベーター点検 電気月次点検	2月	浄化槽水質検査 エレベーター点検 グリストラップ清掃																								
6月	浄化槽水質検査 特殊建物定期検査 受水槽点検	9月	浄化槽水質検査 電気月次点検 消防設備点検	12月	浄化槽水質検査 害虫駆除	3月	浄化槽水質検査 電気月次点検 消防設備点検																								
備考	職員健康診断 : 10月・3月 入居者健康診断 : 10月・3月																														

令和6年度 かしわ翔裕園事業計画書(案)

(単位:千円)

令和5年度実績	施設部門(SS含む)	通所部門	GH・ケアハウス部門	居宅部門	訪問部門	小規模部門	合計						
サービス活動収益	79,855	54,171	0	3,334	146,734	0	284,094						
サービス活動費用	94,150	47,036	0	2,426	121,955	0	265,567						
サービス活動増減差額	△ 14,295	7,135	0	908	24,779	0	18,527						
経常増減差額	△ 13,515	7,135	0	908	24,779	0	19,307						
経常増減率	-16.9%	13.1%		27.0%	16.9%		6.8%						
令和5年稼働率	96.6%	98.3%		25件	4736件/月								
部門ごとの売上目標達成度	施設部門	■■■■■■■■■■											
	訪問部門	■■■■■■■■■■											
	通所部門	■■■■■■■■■■											
	居宅部門	■■■■■■■■■■											
							□□□□□□□□						
							□□□□□□□□						
令和6年度年度予算	施設部門(SS含む)	通所部門	GH・ケアハウス部門	居宅部門	訪問部門	小規模部門	合計						
サービス活動収益	79,246	53,581	0	2,891	133,455	0	269,173						
サービス活動費用	89,782	48,162	0	2,640	115,217	0	255,801						
サービス活動増減差額	△ 10,536	5,419	0	251	18,238	0	13,372						
経常増減差額	△ 9,720	5,419	0	251	18,238	0	14,188						
経常増減率	-12.3%	10.1%		8.7%	13.7%		5.3%						
稼働率目標	95.0%	98.0%		25件	4363件/月								
月別利用率目標	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間目標
有料	R6目標	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0
	R5実績	96.0	100.0	100.0	100.0	99.0	98.0	100.0	95.2	94.1	92.3		97.5
サ高住	R6目標	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0
	R5実績	96.9	94.4	96.0	96.0	98.0	98.0	95.0	92.0	94.3	95.6		95.6
訪問介護	R6目標	4,284	4,424	4,292	4,432	4,436	4,304	4,444	4,312	4,452	4,456	4,052	4,464
	R5実績	4,726	4,922	4,760	4,891	4,875	4,625	4,746	4,474	4,679	4,661		4,363
一般デイ	R6目標	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0
	R5実績	99.9	99.9	99.9	96.0	96.4	99.9	99.9	98.0	98.6	94.6		98.3
居宅	R6目標	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25
	R5実績	25	25	25	25	25	26	25	26	25	25		25

基本方針	Renovation part 2 ～更なる改革に向けて～
年度目標	①各部署間の連携及び訪問チームの組織化 ②地域との包括的連携 ③人材採用と育成
今年度挑戦するGG式マニュアル	ノーリフティングケアプログラム

**重点目標と方策**

①「差別化/付加価値をどのようなものをどのように作っていくか」

- ・重度化しても、転居せず継続して住宅やサ高住で生活が送れる様介護ロボット等使用する事で、安心安全な住環境を構築します。
- ・コロナにより制限がかかっていた社会活動への参加や地域との連携を図る事で、生きがいのある豊かな生活環境を提案します。
- ・今できている事を継続して生活が送れるよう、自立支援へのサポートをしていきます。
- ・入居サービスにおいて定時サービスでは賄えきれない非定時サービスの介護やアクティビティ活動を提供していきます。

②「組織力の強化」

- ・1階2階が別建物で連携が取りづらい環境を改善する事で、内外部の情報共有を強化し訪問ワンチーム化を推し進めます。
- ・クレド理念浸透研修を通し、職員一人一人が自発的に行動し、感動介護の実現を図ります。
- ・お客様を中心とした考え方の組織へと再構築します。

③「採用力の強化(面接力やマーケティング力含む)」

- ・求職者への施設魅力アップに向けて、面接内容・施設紹介方法の見直しを図ります。
- ・広報誌の施設取組案内や求人媒体・HP上の記事及びメッセージを定期的に更新する事で求職者への訴求力を高めていきます。
- ・介護福祉士養成校の実習生受け入れに向けて、養成校との連携を図り人材確保に繋がっていきます。
- ・中途採用職員が早期に環境に慣れることができるように、かしわ翔裕園としてのオンボーディング体制を構築します。
- ・全員人事制度を周知し最大限活用する事で、既存職員から3名の職員を確保します。

④「生産性の向上(人員配置基準の中で人件費やシフトをどのようにコントロールするのか)」

- ・エレベーター開通による業務効率化を図り、フロア固定配置であった職員の移動がスムーズになる事で生産性の向上を図ります。
- ・職員休憩所を一区所にまとめる事で、部署隔てなく情報が共有されケアの向上ならびに職員間連携を高めていきます。
- ・ハイエースの送迎車両をコンパクトな車両に入れ替えることにより専用の運転手を配置しない送迎運転業務体制を確立します。
- ・訪問介護のサービス提供責任者3名の内外部含めた情報共有を図り相互理解深め柔軟な組織へと発展します。
- ・エレベーター開通による夜勤従事者の休憩時間を確保し働きやすい環境を整えます。

⑤「収益力向上」

- ・お客様の状態が重度化しても安定した介護サービスの提供を継続することで脱特養転居を図ります。
- ・内部訪問介護のサービス提供数を確保する為、適宜適切な区分変更の見直しを行い安定的な収益力を確保します。
- ・施設入居待機者確保に向けて外部サービスの通所・訪問との連携を図り空室期間を短縮することで収益を確保します。
- ・内部訪問回数を安定的に提供した上で、外部訪問回数を増加させ収益力を確保します。

⑥「その他」

- ・コロナ禍により開催が出来ていなかった近隣を交えた災害訓練を開催します。
- ・近隣中学校の職業体験受け入れや地域へ向けた介護相談を定期開催と随時受付します。
- ・地域イベントへ積極的に参加します。(地域のお祭り、各種イベントのお手伝い)
- ・地元保育園、幼稚園児との交流会を開催します。



令和6年度 かしわ翔裕園 年間予定表(案)

主な行事	研修		委員会・会議																								
	内部	外部	名称	有料会議	デイ会議	サ高住会議	研修	広報会議	給食会議	納涼祭実行	敬老会実行	ポスト会議	翔裕園の日	秋祭り実行	虐待防止	身体拘束廃	感染症対策	事故防止									
				開催頻度	月一回	月一回	月一回	月一回	月一回	月一回	月一回	月一回	月一回	月一回	月一回	月一回	月一回	月一回	月一回	月一回	月一回						
4月	誕生日会 お花見 BBQ	ノーリフト	随時																								
5月	誕生日会 端午の節句	身体拘束 クレド																									
6月	誕生日会 アジサイ見 バイキング																										
7月	誕生日会 七夕	事故防止																									
8月	誕生日会 納涼祭	身体拘束																									
9月	誕生日会 敬老会	感染症																									
10月	誕生日会 翔裕園の 運動会	ノーリフト																									
11月	誕生日会 秋祭り 紅葉狩り	身体拘束 クレド																									
12月	誕生日会 クリスマス 鏡餅作り																										
1月	誕生日会 新年会 初詣	事故防止																									
2月	誕生日会 節分	ノーリフト 身体拘束																									
3月	誕生日会 ひな祭り	感染症																									
設備点検等																											
4月	床面清掃	7月	水質検査	10月	床面清掃 職員健康診断	1月																					
5月	エレベーター点検 グリストラップ清掃 害虫駆除・受水槽清掃	8月	エレベーター点検 床面清掃・洗浄作業 害虫駆除	11月	エレベーター点検 インフルエンザ予防接種 害虫駆除	2月	エレベーター点検 床面清掃 洗浄作業																				
6月	床面清掃	9月	消防設備点検 グリストラップ清掃	12月	職員健康診断 床面清掃 グリストラップ清掃	3月	消防設備点検 職員健康診断																				
備考																											



令和6年度 ふなばし翔裕園 年間予定表(案)

主な行事	研修		委員会・会議																															
	内部	外部	名称	ホスト会議	主任会議	ユニットリーダー	虐待防止	身体拘束廃止	感染症対策	褥瘡対策	施設広報	防災・BCP	安全衛生	自律支援	口腔衛生	食事サービス	サービス担当者	ユニット会議	入居判定会議	夏祭り	敬老会	翔裕園の日	秋祭り	デイ会議	訪問会議	営業会議	医務会議							
				開催頻度	第一木曜	毎月	毎月	3ヶ月毎	3ヶ月毎	毎月	毎月	毎月	3ヶ月毎	毎月	毎月	毎月	毎月	毎月	毎月	毎月	随時	イベント前	イベント前	イベント前	イベント前	毎月	毎月	毎月	毎月					
4月	花見	新入職員 ノーリフティング	ノーリフティング	4月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○						○	○	○	○						
5月	端午の節句 母の日	ノーリフティング 虐待・身体拘束 褥瘡対策	ユニットリーダー	5月	○	○	○		○	○	○		○	○	○	○	○	○	○						○	○	○	○						
6月	父の日 紫陽花見学	ノーリフティング 感染対策 口腔ケア		6月	○	○	○		○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○					○	○	○	○						
7月	七夕 花火大会	ノーリフティング 認知症		7月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○						
8月	夏祭り 花火 スイカ割り	ノーリフティング		8月	○	○	○		○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○						
9月	敬老会 健康診断 防災訓練	ノーリフティング 事故防止 クレド研修	ユニットリーダー	9月	○	○	○		○	○	○		○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○						
10月	翔裕園の日 開設記念 ハロウィン	ノーリフティング 虐待・身体拘束 褥瘡対策	ノーリフティング	10月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○						○	○	○	○						
11月	秋祭り 紅葉狩り	ノーリフティング 感染対策 口腔ケア	ユニットリーダー	11月	○	○	○		○	○	○		○	○	○	○	○	○	○						○	○	○	○						
12月	クリスマス 餅つき 忘年会	ノーリフティング 認知症		12月	○	○	○		○	○	○		○	○	○	○	○	○	○						○	○	○	○						
1月	初詣 新年会 鏡開き	ノーリフティング		1月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○						○	○	○	○						
2月	節分 防災訓練	ノーリフティング 排泄	ユニットリーダー	2月	○	○	○		○	○	○		○	○	○	○	○	○	○						○	○	○	○						
3月	ひな祭り 健康診断 花見	ノーリフティング 事故防止	ユニットリーダー	3月	○	○	○		○	○	○		○	○	○	○	○	○	○						○	○	○	○						
設備点検等																																		
4月	浄化槽保守点検(毎月)	7月		10月	グリストラップ清掃	1月																												
5月		8月		11月	インフルエンザ予防接種	2月	グリストラップ清掃																											
6月	エレベーター点検 グリストラップ清掃 消防設備点検	9月	職員健康診断 エレベーター点検 害虫駆除	12月	エレベーター点検 消防設備点検	3月	職員健康診断 エレベーター点検 害虫駆除																											
備考																																		

令和6年度 香流川翔裕園事業計画書(案)

(単位:千円)

令和5年度実績	特養部門	通所部門	GH部門	居宅部門	訪問部門	小規模部門	合計
サービス活動収益	112,769	0	98,586	0	0	55,545	266,900
サービス活動費用	130,082	0	76,625	0	0	55,376	262,083
サービス活動増減差額	△ 17,313	0	21,961	0	0	169	4,817
経常増減差額	△ 18,512	0	21,961	0	0	169	3,618
経常増減率							1.4%
令和5年稼働率							
部門ごとの売上目標達成度	特養部門					■■■■■■■■■■□	
	GH部門					■■■■■■■■■■□	
	小規模部門					■■■■■■■■■■□□	
	※※※部門					□□□□□□□□□□	
	※※※部門					□□□□□□□□□□	
令和6年度年度予算	特養部門	通所部門	GH部門	居宅部門	訪問部門	小規模部門	合計
サービス活動収益	111,710	0	98,434	0	0	60,480	270,624
サービス活動費用	129,041	0	77,027	0	0	58,206	264,274
サービス活動増減差額	△ 17,331	0	21,407	0	0	2,274	6,350
経常増減差額	△ 18,349	0	21,407	0	0	2,274	5,332
経常増減率							2.0%
稼働率目標	97.0%		98.0%			80.0%	

月別利用率目標	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間目標
特養	R6目標 97.0	97.0	97.0	97.0	97.0	97.0	97.0	97.0	97.0	97.0	97.0	97.0	97.0
	R5実績 99.3	98.4	100	93.9	95.3	97	98.6	96.3	97.1	97.1	100.0		97.5
GH	R6目標 98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0
	R5実績 98.2	98.8	97	98.7	99.5	100	100	100	98.9	97.1	100.0		98.9
小規模	R6目標 80.0	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0
	R5実績 62.5	71.8	71.1	75.4	72.1	74.4	79.5	70.4	73.3	68.1	59.8		70.8
	R6目標												
	R5実績												
	R6目標												
	R5実績												

基本方針	Be the change ～ 本気の組織改革 ～
年度目標	①離職防止 ②組織力強化 ③地域における認知度向上
今年度挑戦するGG式マニュアル	GG式認知症ケアプログラム

重点目標と方策	
①「差別化/付加価値をどのようなものをどのように作っていくか」	<ul style="list-style-type: none"> <li>全職員がGG式認知症ケアプログラムを実践し、認知症対応に強い施設をアピールできるようになります。</li> <li>介護相談室は近隣事業所と連携し、介護分野を中心に地域の福祉の課題に対応できるようになります。</li> <li>多職種で連携しドリームプロジェクトを実施し、支援内容は毎月施設内で共有します。感動介護を体現しているエピソードを職員のモチベーション向上に繋げます。</li> </ul>
②組織力の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期的に職員面談の機会を作り、職員個人や部署内での課題、メンタルヘルス不調を把握し、問題解決に取り組むことで職員が安定して長く働くことができる職場にします。</li> <li>入職後の不安や課題の解決に取り組み、早期離職を防止します。</li> <li>全職員が自己変革を目指すことで、組織力の向上と次世代リーダーの育成に取り組みます。</li> </ul>
③「採用力の強化(面接力やマーケティング含む)」	<ul style="list-style-type: none"> <li>学生ボランティアやアルバイトの受け入れを増やし、介護の仕事や施設への関心を高め、学卒採用者を2名以上確保します。</li> <li>面接は事前説明と採用後の勤務状況とのギャップが発生しないようにします。全員人事制度を繰り返し周知し、施設全体で採用に取り組みます。</li> <li>施設ブログ・広報誌・Instagram等にて仕事のやりがいや楽しさ、施設の魅力を発信し、介護職求人への応募者を増加させます。</li> </ul>
④「生産性の向上(人員配置基準の中で人件費やシフトをどのようにコントロールするのか)」	<ul style="list-style-type: none"> <li>日々のアクティビティから大型イベントまで、ボランティアや外部機関を活用し、準備のための時間外勤務を削減します。</li> <li>誰もが一目で理解できる業務マニュアルを作成し、職員教育に活用します。一時的な業務量増加に対し他部署から応援を受けられるようにします。</li> <li>新たな見守り機器の導入と職員配置の工夫により業務の効率化と働きやすい環境の整備に取り組みます。</li> </ul>
⑤「収益力向上」	<ul style="list-style-type: none"> <li>特養、グループホームは新規入居までのタイムラグは平均2日以内を目指します。小規模多機能に各事業2名の待機利用者を確保し、急な空床発生に備えます。</li> <li>小規模多機能は常時登録者を20名以上維持します。登録者を増加させるため通い・訪問サービスを充実させ、営業活動を毎月以上行います。</li> <li>認知症ケアに関連する加算を算定できるように、認知症介護実践者研修やリーダー研修修了者をグループホームと小規模多機能に配置します。</li> </ul>
⑥地域貢献	<ul style="list-style-type: none"> <li>子ども食堂のボランティアに多職種にて参加します。調理の手伝いだけでなく、食堂とコラボしたイベントを企画し、より集まる食堂になるよう支援します。</li> <li>定期的に施設にてマルシェを開催し、様々な世代の住民が集まる場所を作ります。</li> <li>子どもから高齢者まで、多世代が交流できるイベントを地域の学生と一緒に開催し、新たなコミュニティ作りに挑戦します。</li> </ul>





施設名 長寿の里本部